



外国語教育メディア学会 (LET) 第99回 (2022年度秋季) 中部支部研究大会 プログラム



大会テーマ :

「『英語』のデジタル教科書の先行導入の意義とその課題」

日時 2022年12月17日(土) 10:00-17:00

会場 岐阜市立女子短期大学

〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号

研究大会実行委員長 小島 ますみ (岐阜市立女子短期大学)

主催 外国語教育メディア学会 (LET) 中部支部

後援 岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会 (申請中)

問い合わせ先: 外国語教育メディア学会 (LET) 中部支部事務局

事務局長 工藤 泰三 (名古屋学院大学) taizo@ngu.ac.jp

参加申込締切は12月14日(水)です

大会詳細はこちらから (<https://www.letchubu.org/>) →



時 程

9:30 受付開始

10:00 - 10:10 開会式 【第1室】

司会：小島 ますみ（岐阜市立女子短期大学）

主催者挨拶：西尾 由里

（中部支部支部長・名城大学）

開催校挨拶：畑中 重光（岐阜市立女子短期大学長）

事務連絡：工藤 泰三

（中部支部事務局長・名古屋学院大学）

10:10 - 12:00 講演 【第1室】

司会・講師紹介：中川 右也（三重大学）

講師：高谷 浩樹 氏（文部科学省）

「GIGA スクール構想の進む先」

GIGAスクール構想で一人一台端末が実現する中で、学校現場の努力により、子供たちの調べものや学び合いなど「主体的・対話的で深い学び」が実現しつつある。デジタル教科書本格導入と合わせ、これからの教育DXには新たな学びに向かう大きな可能性を秘めている。

この新たな学びに向かうには、社会全体でも進むデータ駆動が教育でも欠かせないと考える。適切に活用すればアナログでは不可能だったクラス全員への児童生徒への個別最適な学びも実現する。そのためには、データ利活用に最新の注意を払いつつ、教育DX全体の健全な発展が求められる。現状抱える課題とともに学校現場、産業界、学术界に求められる視点など私見も交えつつ紹介する。



【高谷氏プロフィール】

岡山県生まれ。大阪大学大学院工学研究科修了後、当時の科学技術庁に入庁。その後は行政官として文部科学省で研究推進業務を中心に携わる。平成30年から令和2年まで文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課長としてGIGAスクール構想の立ち上げに尽力。

.....
12:00 – 13:00 昼食（各自でお済ませください）
.....

12:15 – 13:00 賛助会員プレゼンテーション（ランチョンセミナー）【第1室】
司会：工藤 泰三（名古屋学院大学）

12:15-12:30 株式会社教育測定研究所 (<https://www.jiem.co.jp/>)

12:30-12:45 株式会社エル・インターフェース (<https://www.supereigo.com>)

12:45-13:00 チェル株式会社 (<https://www.chieru.co.jp/>)
.....

13:10 – 14:50 研究発表・実践報告・ワークショップ
(発表概要は pp. 5-6 をご参照ください)

(1) 13:10 – 13:40 (2) 13:45 – 14:15 (3) 14:20 – 14:50

【第1室】 司会：石川 有香（名古屋工業大学）

(1) 非同期型オンライン英語授業の成果と課題 —三年間の総括と今後の展望— **【実践報告】**
天野 修一（広島大学）

(2) 教師の英語使用による日本人高校生の英語能力伸長への効果に関する一考察 —エッセイ
ライティングとアンケート回答を通して— **【実践報告】**
岡田 美穂子（金城学院大学）

(3) ミニ講座：文献の探し方 **【ワークショップ】**
中川 右也（三重大学）

【第2室】 司会：中山 麻美（岐阜医療科学大学）

(1) 英語教育と異文化コミュニケーションとの融合 —よりプラクティカルな方法の探求—
【研究発表】
市川 研（豊田工業大学）

(2) 日本人大学生におけるランニング・ディクテーションによる英語リスニング力の向上 **【研
究発表】**
石川 奈奈（愛知学院大学大学院生）

(3) オンライン英語学習教材に含まれるログの探索的データ分析とその課題 **【実践報告】**
阪上 辰也（広島大学）

.....

15:00 – 16:50 シンポジウム 【第1室】

「英語デジタル教科書の導入と活用」

司会：高橋 美由紀（愛知教育大学）

パネリスト： 荒谷 達彦（瀬戸 SOLAN 小学校）

反田 任（同志社中学校）

宮川 拓也（岐阜市立陽南中学校）

高橋 美由紀（愛知教育大学）

コメント： 高谷 浩樹（文部科学省）

2024年度から、現場のニーズの高い「英語」で小学校5年生から中学校3年生にデジタル教科書を先行導入することが決定されました。学習者用デジタル教科書を使用することで、紙の教科書よりも様々な学習方法が可能になり、とりわけ英語は、音声教材等が4技能の指導や個別指導に有効であることが挙げられます。

本シンポジウムでは、パネリストの先生方の事例として、小学校・中学校の授業におけるデジタル教科書の活動（学習）内容や活用法、デジタル教科書の課題について発表して頂きます。それらを踏まえて、会場の皆様と一緒に、「2024年度導入に向けて、英語デジタル教科書の効果的な活用と指導」について議論したいと思います。ぜひ、シンポジウムへのご参加をお願いいたします！

<発表タイトル>

荒谷 達彦 『グローバルシチズンシップの育成につながる英語教育』

反田 任 『英語デジタル教科書の活用事例と今後の課題』

宮川 拓也 『個別最適な学びを促進するデジタル教科書の活用』

高橋 美由紀 『主体的な学びを育む、小学校英語デジタル教科書の活用－三重県研究事業より』

.....

16:50 - 閉会式 【第1室】

司会：小島 ますみ（岐阜市立女子短期大学）

主催者挨拶：天野 修一

（中部支部副支部長・広島大学）

事務連絡等：工藤 泰三

（中部支部事務局長・名古屋学院大学）

（今大会は懇親会はありません）

発表概要

第1室

(1) 非同期型オンライン英語授業の成果と課題 —三年間の総括と今後の展望—【実践報告】

天野 修一（広島大学）

本発表は2020年から3年に渡って行ってきた非同期型オンライン英語授業の成果と課題を共有する実践報告である。Covid-19感染拡大防止のためにこのオンライン授業が初めて導入された2020年は、学生評価は必ずしも期待通りとはならず、TOEIC® L&R IPの対面実施もかなわなかった。2021年以降はLMSの学習モジュール機能を活用するという点においては前年度を踏襲しつつ、さらに改善を施した次のような授業の基本フォーマットを考案した。1) 授業外で二種類のオンライン教材による学習を完了し、2) 授業時間中には教員オリジナルの動画による指導とフィードバックを受け、3) 動画の理解度チェックに取り組み、4) 最後に授業外で学習したオンライン教材の理解度チェックに取り組む、というものである。TOEIC® L&R IPを用いた効果検証の結果、平均スコアの伸び幅は相対的に小さいが、全学的な目標スコアである730点を超える年間の学生数は対面授業時と大きく変わらないことがわかった。

(2) 教師の英語使用による日本人高校生の英語能力伸長への効果に関する一考察 —エッセイライティングとアンケート回答を通して—【実践報告】

岡田 美穂子（金城学院大学）

学習指導要領では「英語で」授業を実施することが提唱されているが、高等学校の現場では進学指導を含めた諸事情により、教師にも生徒にも心理的抵抗が根強い。そこで、聞き手の影響や援助を受けるスピーキングと異なり単独のアウトプット活動であるライティングに関して、教師が目標言語を用いて指導を行うことによる日本人高校生の能力への効果の有無を調べた。同じ内容を英語で指導したグループと日本語で指導したグループ2つに参加者を分け、与えられたテーマでのエッセイライティング3回の語・文・異語数、及び先行研究を参考に設定した評価基準に基づいた内容構成点を比較した。指導実践の結果としてのエッセイライティングの評価は、指導言語やテーマ間での比較では、両側t検定や一元分散分析による統計的に有意な差はなかった。参加生徒へのアンケート結果と授業内での教師の音声記録も踏まえて、結果の考察と今後の指導法の改善点を提案する。

(3) ミニ講座：文献の探し方【ワークショップ】

中川 右也（三重大学）

本ミニ講座は、今後、論文を書いてみようかなと思われている方を対象にした、本学会の支部紀要編集委員によるワークショップになります。今回のテーマは「文献の探し方」です。論文を執筆する際に引用する「文献」についてもお話をします。

そもそも文献とは何か、なぜ文献が必要なのかといった基本的なことから、どのような文献を引

用した方が良いのかといった、少しだけ高度な内容も取り扱います。

なお、一方向的に講師が話す形式ではなく、実際に受講生も一緒に文献を探す形式のハンズオンで行います。携帯電話があれば充分です。ワークショップですが、受講生を指名して答えさせるようなことはしませんので、安心してください。

学校の先生をやっている方であれば、文献の探し方は、総合的な学習（探究）の時間で児童・生徒に調べ物をさせるときに役に立ちます。本ミニ講座の内容は、すぐに授業で使えるものがきつと見つかると思いますので、是非とも参加してみてください。

第2室

(1) 英語教育と異文化コミュニケーションとの融合 —よりプラクティカルな方法の探求— 【研究発表】

市川 研（豊田工業大学）

グローバル化や多様化が進んでいる昨今、言語教育において言語力以外に異文化理解や異文化コミュニケーション能力養成も必要とされるであろう。しかし、それらをどのように育成するか具体的な指導方法については曖昧で、かつその知識を現場でどう活用するかが教育されていない。実践的な異文化理解を伴うコミュニケーション能力の開発も学習者の言語習得を促すものとして重要である。筆者はカルチャー・アシミレーターと呼ばれる異文化トレーニングの導入と実践が、どのように高等教育機関での英語教育に貢献できるのかを実証研究を通して検証を行った。英語授業の中で処置群、対照群に分け、実施期間を半期、通年と分けて実施した結果、エスノセントリズム（自文化中心主義）を和らげる効果があること、英語力に関してもやや向上した事が判明した。また、当日は質的調査の結果も合わせて紹介したい。

(2) 日本人大学生におけるランニング・ディクテーションによる英語リスニング力の向上 【研究発表】

石川 奈奈（愛知学院大学大学院生）

本発表では、日本人大学生のリスニング力におけるランニング・ディクテーション(RD)の効果とその評価について報告する。RD はペアやグループでの活動で、ランナーは壁に貼られた文章まで走り暗記しライターに伝え、ライターは聞こえたことを書き取る。その後、自分たちの文章と原文を比較し答え合わせをするという手順である。本研究には、大学2年生60名が参加し、処置群にはRDを5回行い、対照群には教員が物語の読み聞かせを行った後に閉本で内容理解質問にグループで解答させ、答え合わせをした。効果の測定は、英検2級のリスニング問題により事前・事後テスト(30点満点)を行い、RDについてのアンケート調査も行った。結果は、平均点で処置群が1.89点伸びたが、対照群はわずかに下がり、その差は統計的に有意であった。また、アンケート調査からは、参加者が、RDをポジティブに評価し、4技能向上の実感を持っていることが明らかになった。

(3) オンライン英語学習教材に含まれるログの探索的データ分析とその課題【実践報告】

阪上 辰也（広島大学）

本発表では、オンライン英語学習教材に含まれるログデータを用いて、学習者がどのように教材に取り組んでいるのか、また、どれほど学習しているのかといった点について探索的な分析を行い、その結果について報告する。具体的には、文法問題やリスニング問題から構成されるオンライン教材（学部1年生の約1,000名が利用）のログデータを用いて、取り組んだ問題数や学習回数などを集計した。結果として、夜間から深夜にかけて学習する事例が多いこと、1回あたりの学習時間が10分程度と比較的短時間となるなど、いくつかの傾向が観察された。加えて、文法問題では品詞関係の設問、リスニング問題では会話関係の設問における誤答が多く見られた。当日の発表では、本オンライン教材を導入して展開した英語科目の内容紹介を行うとともに、こうしたオンライン教材の利用そのものについての教育上の留意点やデータ分析における課題についても指摘する。

.....

<メモにお使いください>

～ ご案内 ～

賛助会員出展 ぜひお立ち寄りください

- 株式会社教育測定研究所 (<https://www.jiem.co.jp/>)
- 株式会社エル・インターフェース (<https://www.supereigo.com>)
- チエル株式会社 (<https://www.chieru.co.jp/>)

昼食

各自でお取りください。会場近隣には飲食店・コンビニ等はありませんので、各自ご持参いただくか、参加申し込みの際に弁当（1,000 円程度、代金は当日お支払いください）をあわせてお申し込みください。

懇親会 今回は懇親会は開催いたしません。

大会参加申込用
QR コード



大会参加のご案内

- ご参加には事前申し込みが必要です。12月14日までに Google フォームよりお申し込みください。URL は <https://forms.gle/k2afEB1NMnG3Cr8t6> です（右上の QR コードもご利用いただけます）。
- 非会員の方は資料代として 1,000 円を当日受付の際にお支払いください。会員および大学学部生は無料です。
- **発表者の方も参加申し込みをお願いいたします。**
- お子様連れでご参加の方のために、授乳室・家族休憩室を設けます（シッターの用意はありません）。ぜひご利用ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場内でのマスク着用・手指消毒の励行にご協力ください。発熱・咳などの症状がある方は来場をお控えください。
- 参加申込時に弁当を注文された方は、当日弁当代（1,000 円程度）をお支払いください。
- 発表者の方は、発表開始 5 分前までにご自身の発表会場にお越しください。また、PC はご自身のものをお持ちください（プロジェクタは RGB または HDMI で接続できます）。

新規ご入会案内

- 会員になられますと、LET 全国研究大会（年 1 回）や支部研究大会（年 2 回）での研究発表・実践報告、紀要への投稿などをしていただくことができます。
- LET 本部サイト（下記）にて入会登録をしていただくと仮会員になります。仮会員になられましたら、後日、年会費をご請求申し上げます。なお、年会費は次の通りです。

個人会員：年額 6,000 円 / 学生会員：年額 3,000 円 / 団体会員：年額 6,000 円

- 年会費をお支払いいただきますと、正会員になります（3 ヶ月以内にお手続きをお願いします）。

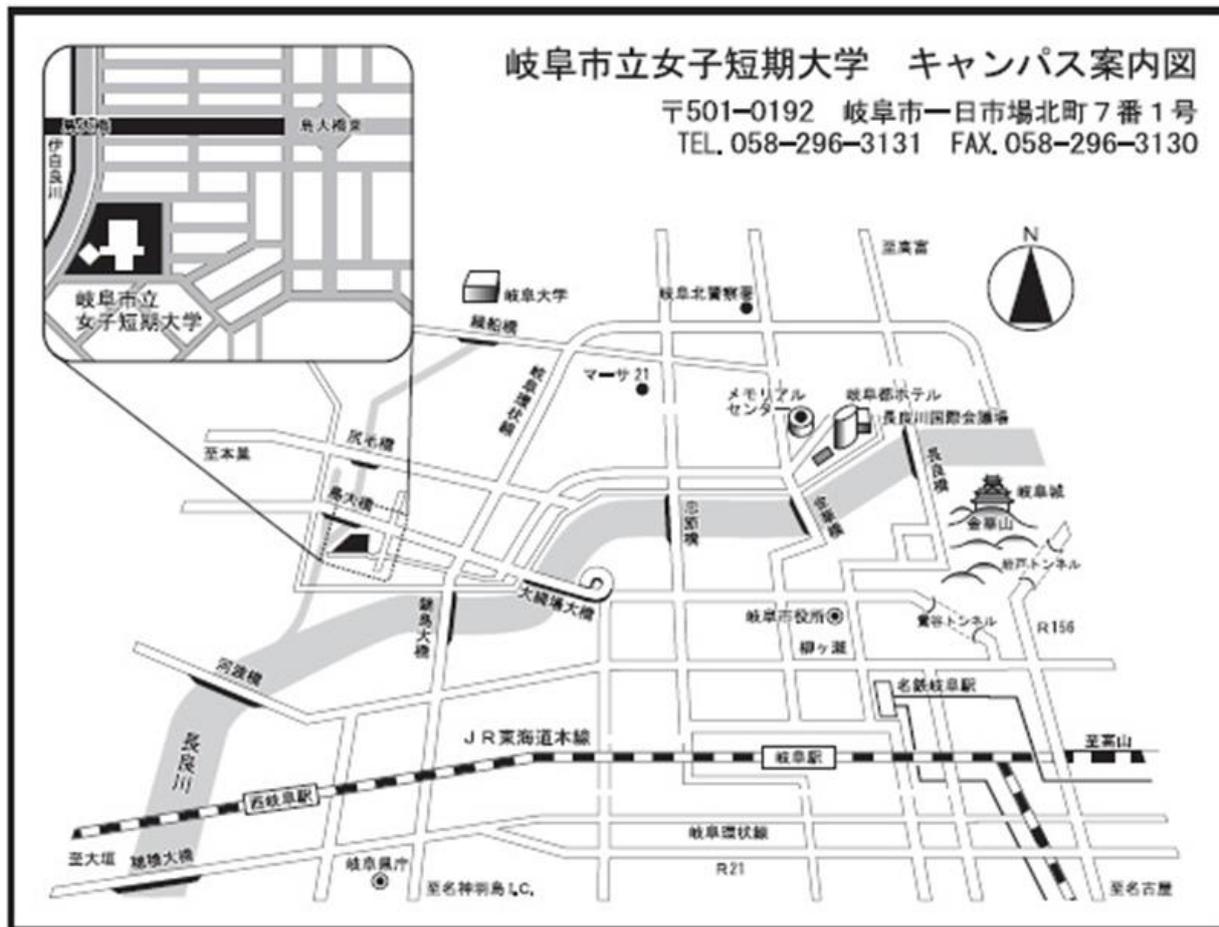
会員登録、会員情報の更新は

LET 本部サイト（<https://www.j-let.org/>）からお願いします →

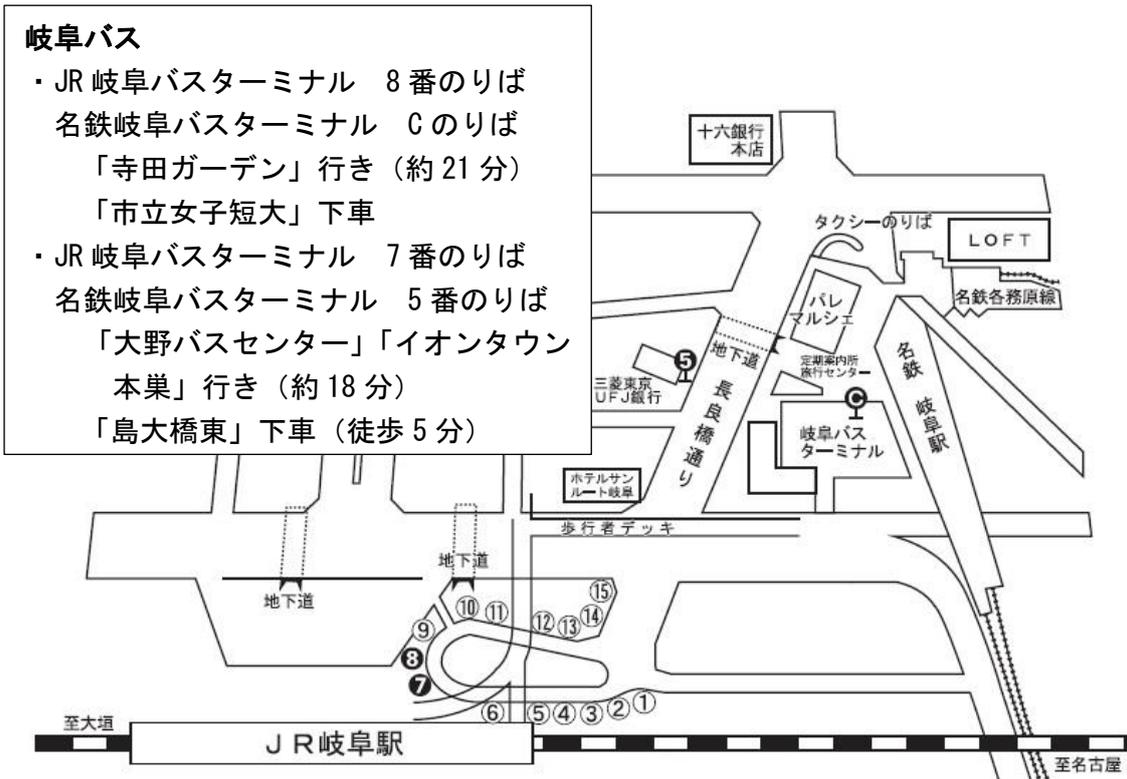


～ 会場へのアクセス ～

【お車の場合】校舎正面または西側の駐車場をご利用ください。



【公共交通機関の場合】 岐阜バスをご利用ください。



★バス時刻表

岐阜駅方面→女子短大方面 (休日 7:30~15:30)

JR岐阜	名鉄岐阜	JR岐阜		女子短大	島大橋東	行先
-	7:28	7:30	→	7:50	-	寺田ガーデン
7:53	7:54	-	→	-	8:10	大野バスセンター
-	8:18	8:20	→	8:40	-	寺田ガーデン
8:57	8:58	-	→	-	9:14	イオンタウン本巣
-	9:08	9:10	→	9:30	-	寺田ガーデン
9:33	9:34	-	→	-	9:50	大野バスセンター
-	9:58	10:00	→	10:20	-	寺田ガーデン
10:13	10:14	-	→	-	10:30	イオンタウン本巣
-	10:48	10:50	→	11:10	-	寺田ガーデン
10:57	10:58	-	→	-	11:14	イオンタウン本巣
11:33	11:34				11:50	大野バスセンター
-	11:58	12:00	→	12:20	-	寺田ガーデン
12:13	12:14	-	→	-	12:30	イオンタウン本巣
12:57	12:58	-	→	-	13:14	イオンタウン本巣
-	13:28	13:30	→	13:50	-	寺田ガーデン
13:33	13:34	-	→	-	13:50	大野バスセンター
14:13	14:14	-	→	-	14:30	イオンタウン本巣
-	14:58	15:00	→	15:20	-	寺田ガーデン

女子短大方面→岐阜駅方面（休日 12:00～17:30）

島大橋東	女子短大		名鉄岐阜	JR岐阜	名鉄岐阜	行先
12:38	-	→	12:55	12:57	-	JR岐阜
-	12:54	→	-	13:14	13:16	名鉄岐阜
13:17	-	→	13:34	13:36	-	JR岐阜
13:57	-	→	14:14	14:16	-	JR岐阜
-	14:24	→	-	14:44	14:46	名鉄岐阜
14:38	-	→	14:55	14:57	-	JR岐阜
15:17	-	→	15:34	15:36	-	JR岐阜
-	15:24	→	-	15:44	15:46	名鉄岐阜
15:57	-	→	16:14	16:16	-	JR岐阜
-	16:24	→	-	16:45	16:47	名鉄岐阜
16:38	-	→	16:55	16:57	-	JR岐阜
17:17	-	→	17:34	17:36	-	JR岐阜
-	17:24	→	-	17:45	17:47	名鉄岐阜
17:57	-	→	18:13	18:15	-	JR岐阜

【タクシーの場合】 JR 岐阜駅から片道 2, 200 円ほど、JR 西岐阜駅から 1, 500 円ほどかかります。

- ・日本タクシー 058-246-1212
- ・日の丸タクシー 058-240-1111

～ 会場内案内図 ～

1 階ロビーのエレベータより、5 階会場までお越しください。

